

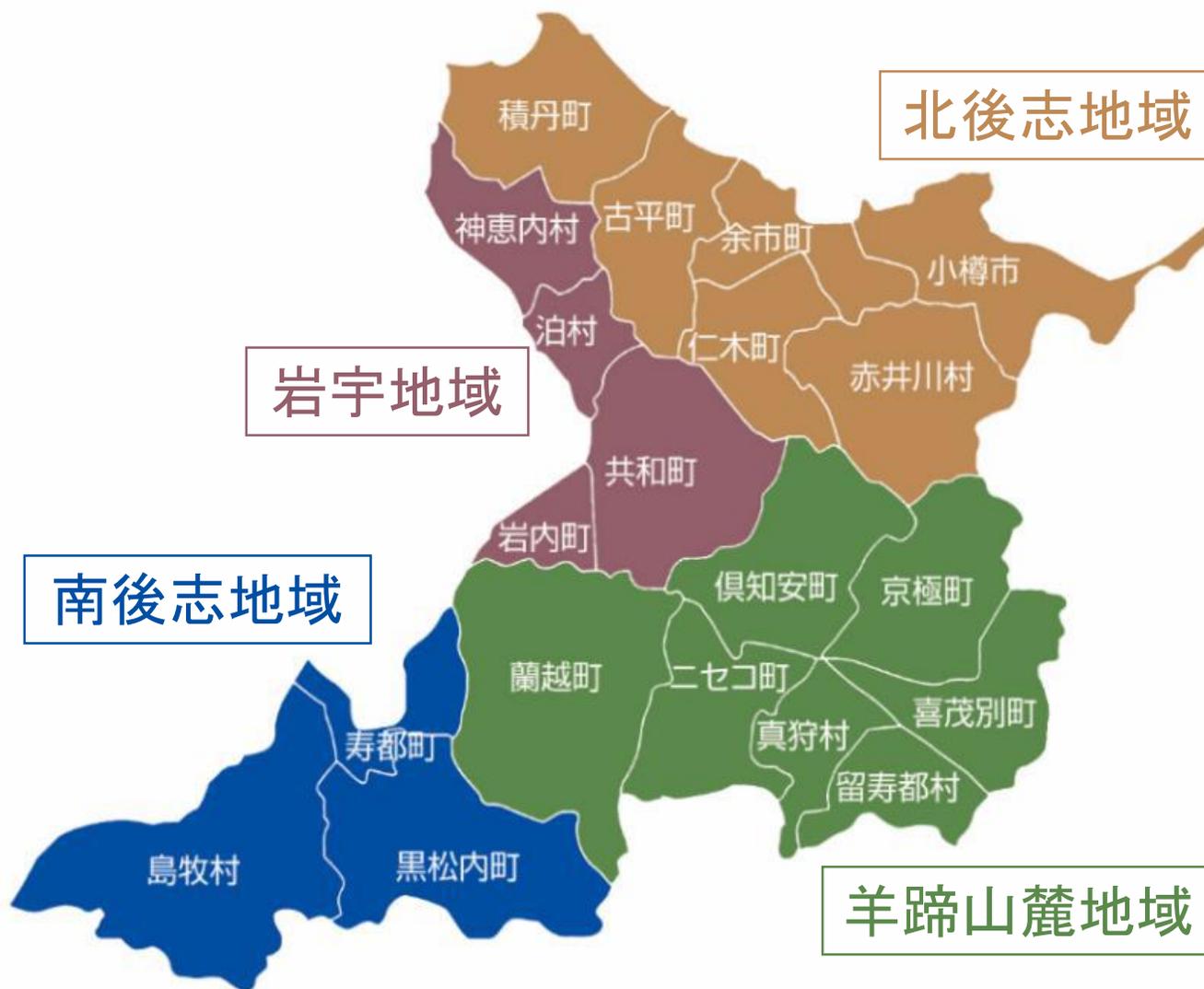
ShiriBeshi の

概況と振興局の取組について

後志総合振興局長
瀧川 雅晴

- **後志管内の概況について**
- **後志総合振興局の主な取組**
 - **後志地域における政策展開方針**
 - **重点プロジェクト**
 - **振興局独自事業**

地域概況



**構成：全20市町村
(1市13町6村)**

**面積：4,305.94km²
※1 (道全体の約5%)**

**人口：193,073人
※2 (道全体の約4%)**

※1 国土交通省国土地理院「令和6年全国都道府県市区町村別面積調」
※2 令和6年1月1日住民基本台帳

人口増減率

市町村名		人口 (R6. 1. 1 住民基本台帳)	R2国政調査からの 増減率	人口 (R2国勢調査)
北後志	小樽市	106,507	△ 12.6	121,924
	赤井川村	1,353	16.1	1,165
	余市町	17,222	△ 4.3	18,000
	仁木町	3,040	△ 4.4	3,180
	古平町	2,656	△ 3.2	2,745
	積丹町	1,770	△ 3.3	1,831
岩宇	岩内町	11,094	△ 4.8	11,648
	共和町	5,430	△ 5.9	5,772
	泊村	1,464	△ 6.7	1,569
	神恵内村	757	△ 13.0	870
羊蹄山麓	俱知安町	16,505	9.1	15,129
	京極町	2,800	△ 4.8	2,941
	喜茂別町	1,957	△ 9.2	2,156
	留寿都村	2,036	6.5	1,911
	真狩村	1,952	△ 4.5	2,045
	二セコ町	5,481	8.0	5,074
	蘭越町	4,496	△ 1.6	4,568
南後志	寿都町	2,694	△ 5.1	2,838
	黒松内町	2,573	△ 7.8	2,791
	島牧村	1,286	△ 5.2	1,356
後志全体		193,073	△ 7.8	209,513

人口減少予測



エリア	市町村名	2020(R2)	2050(R32)	減少率
南後志	島牧村	1,356	649	△ 52.1
	寿都町	2,838	1,538	△ 45.8
	黒松内町	2,791	1,521	△ 45.5
羊蹄山麓	蘭越町	4,568	2,640	△ 42.2
	二セコ町	5,074	4,852	△ 4.4
	真狩村	2,045	1,333	△ 34.8
	留寿都村	1,911	1,352	△ 29.3
	喜茂別町	2,156	1,417	△ 34.3
	京極町	2,941	1,739	△ 40.9
	倶知安町	15,129	11,718	△ 22.5
岩宇	共和町	5,772	3,332	△ 42.3
	岩内町	11,648	5,353	△ 54.0
	泊村	1,569	786	△ 49.9
	神恵内村	870	325	△ 62.6

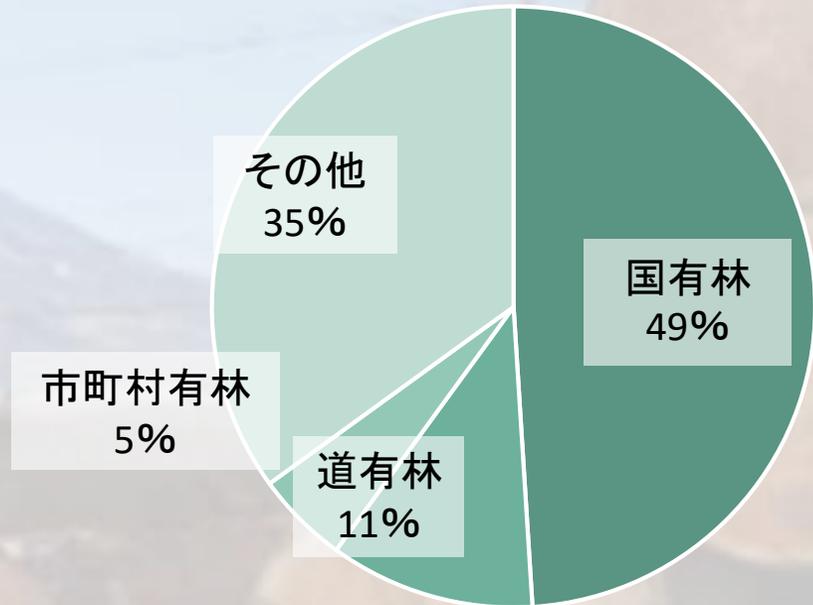
エリア	市町村名	2020(R2)	2050(R32)	減少率
北後志	小樽市	111,299	55,542	△ 50.1
	積丹町	1,831	720	△ 60.7
	古平町	2,745	1,169	△ 57.4
	仁木町	3,180	1,987	△ 37.5
	余市町	18,000	9,569	△ 46.8
	赤井川村	1,165	821	△ 29.5
	全道合計	5,224,614	3,820,016	△ 26.9
	後志合計	198,888	108,363	△ 45.5

林業

森林面積

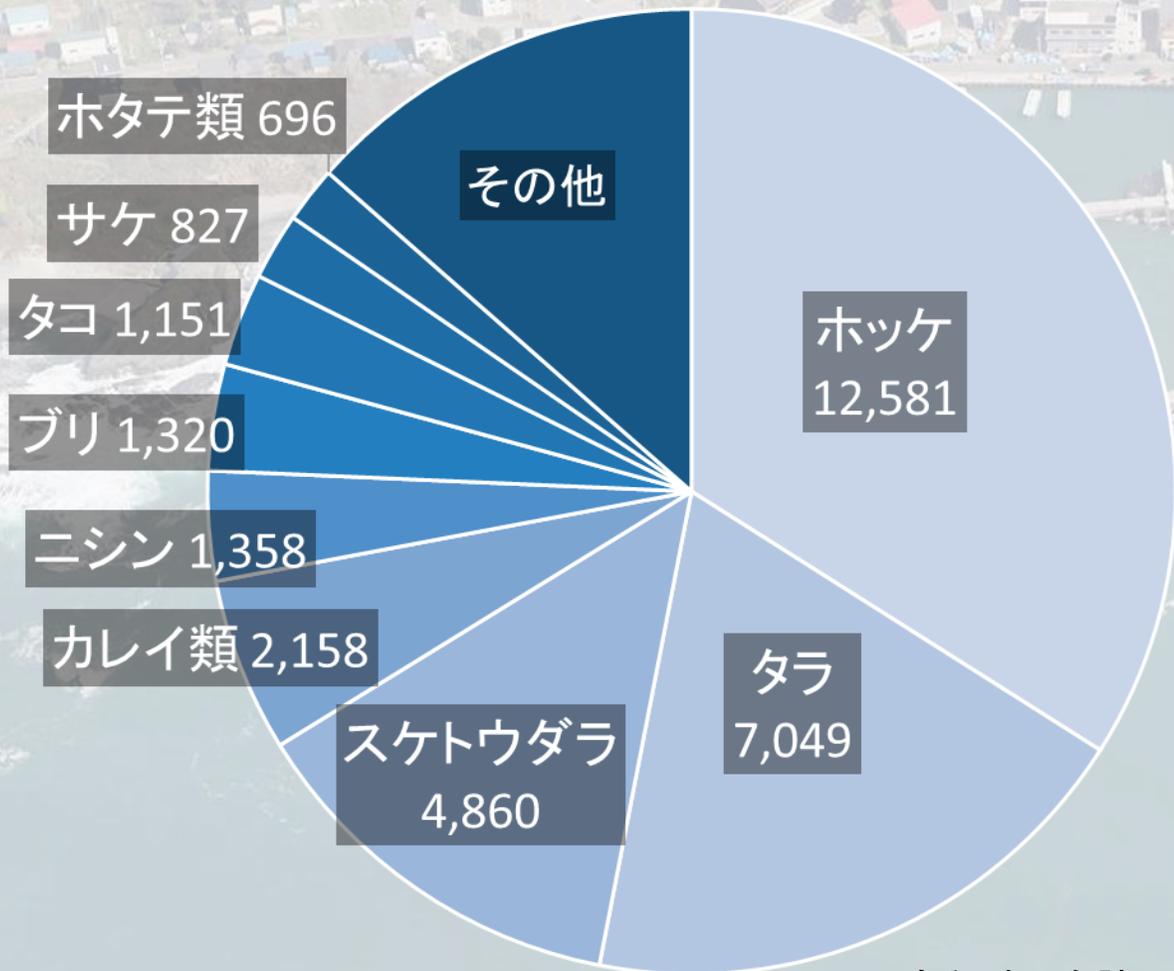


■ 後志 ■ 全道(後志除く)



水産業

魚種別漁獲量(トン)



令和5年 合計36,551t

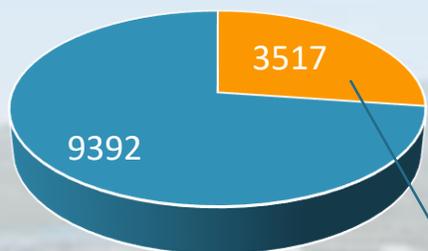


農業

主要作物作付面積(ha)

生食用馬鈴しょ

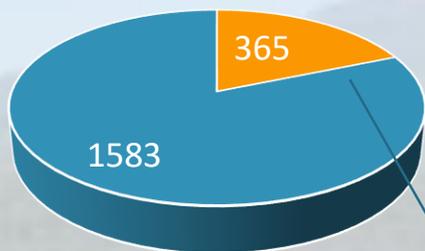
■ 後志 ■ 他振興局



27,2% 2位

だいこん

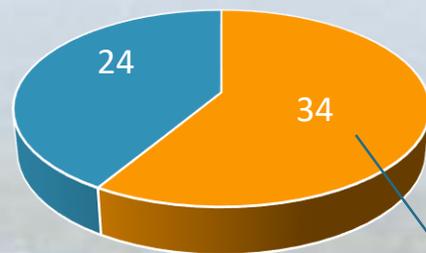
■ 後志 ■ 他振興局



18,7% 2位

食用ゆり

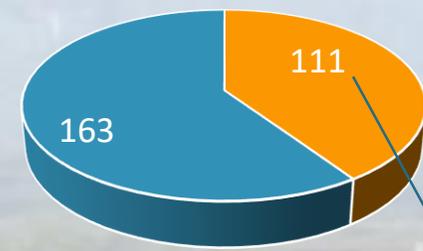
■ 後志 ■ 他振興局



35,0% 1位

ミニトマト

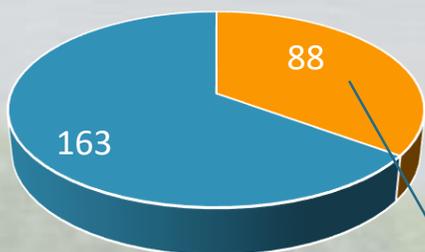
■ 後志 ■ 他振興局



18,7% 2位

すいか

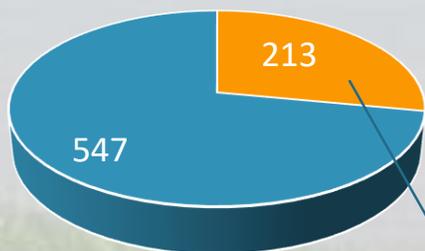
■ 後志 ■ 他振興局



35,0% 2位

メロン

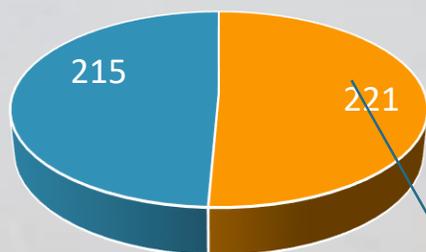
■ 後志 ■ 他振興局



28,1% 3位

りんご

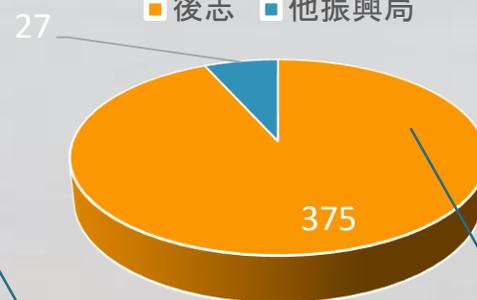
■ 後志 ■ 他振興局



50,6% 1位

ぶどう

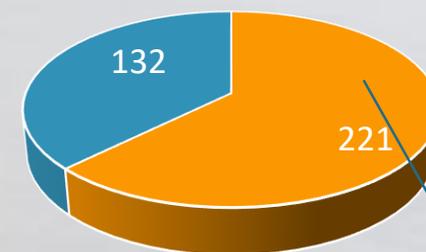
■ 後志 ■ 他振興局



93,3% 1位

おとう

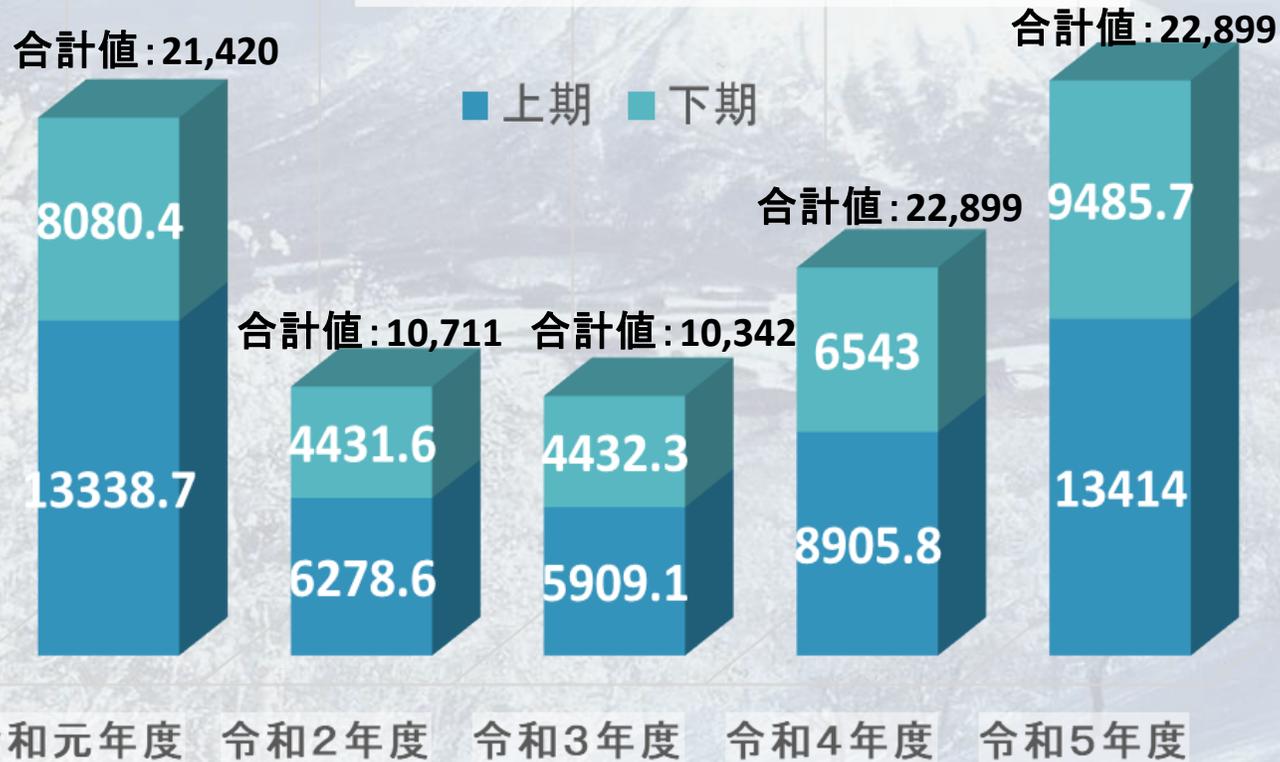
■ 後志 ■ 他振興局



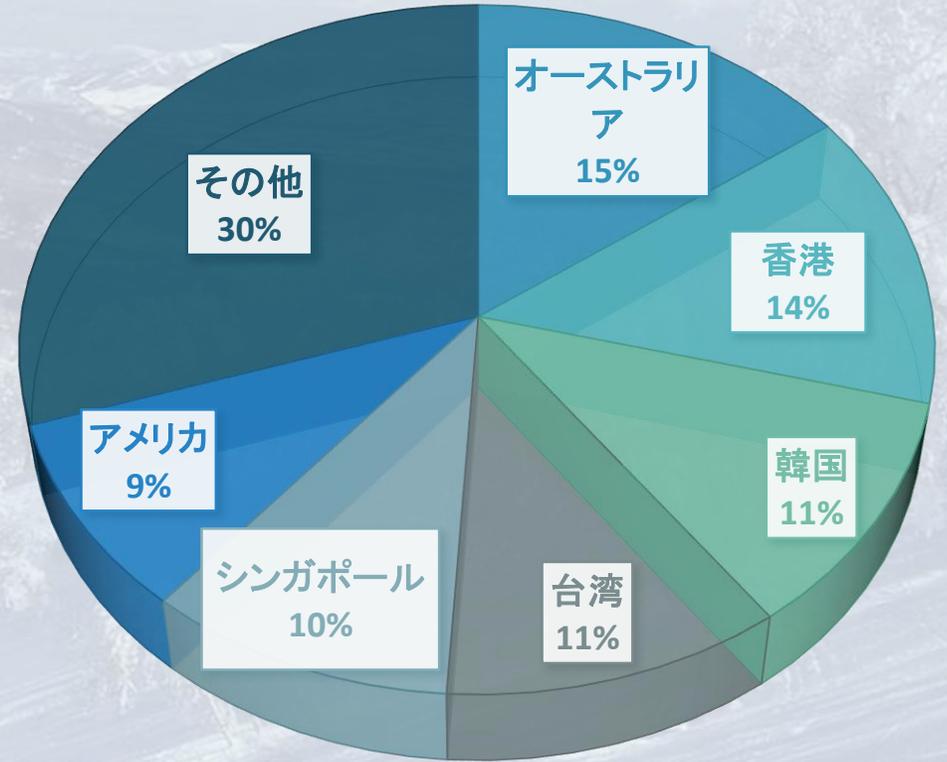
18,7% 2位

観光

観光入込客数（千人）



外国人宿泊客数の国別の状況



策定趣旨

- ・ 新たな「北海道総合計画」のスタート（R6.7～）
- ・ 人口減少対策に係る「次期北海道創生総合戦略」のスタート（R7.4～）



総合計画などが示す基本的な方向に沿って効果的に地域振興を進めるため、
新たな「連携地域別政策展開方針」を策定・推進（R7.4～）

構成

① はじめに	基本的な考え方、位置づけ、構成、推進期間
② 地域のめざす姿	総合計画の推進期間内にめざす地域の姿
③ 地域を取り巻く状況	人口、経済・産業の動向など、地域の現況
④ これまでの取組と課題	現行の政策展開方針におけるこれまでの取組と課題
⑤ 主な施策の展開方向	今後5年間程度の主な施策の展開方向
⑥ 地域重点政策ユニット	主な施策の展開方向に沿って 重点的に 取り組む プロジェクト
⑦ 方針の推進	推進の考え方、推進管理体制

- 農林水産業の持続的発展・ブランド化推進

- 地域資源を活用した持続可能な観光地域づくり

- 多様性を尊重し誰もが安全安心に暮らせる地域づくり

- 日本遺産「炭鉄港」を活用した交流人口拡大

ShiriBeshiの商談会



ようていカラマツ利用促進



楽水山（倶知安町）

ShiriBeshi留学



高校生向け企業説明会



● 農林水産業の持続的発展・ブランド化推進

- ①ShiriBeshiゼロカーボン推進事業
- ②後志地域人材確保・人材誘致推進事業※
- ③後志版「ほっかいどう企業の森林づくり」推進事業
- ④ShiriBeshiの気候風土が育む食のレベルアップ事業
- ⑤しりべしゼロカーボン農業展開事業
- ⑥コウナゴ漁期前調査事業

● 地域資源を活用した持続可能な観光地域づくり

- ⑦ニセコトレイル利用促進事業
- ⑧ShiriBeshi持続可能な観光地づくり推進事業

● 多様性を尊重し誰もが安全安心に暮らせる地域づくり

- ⑨ShiriBeshiグローバルインターンシップ事業
- ⑩後志管内公共交通活性化事業
- ②後志地域人材確保・人材誘致推進事業※

事業概要

2050年までの温室効果ガス排出量実質ゼロに向け、道民の意識醸成のための各種啓発活動を行うとともに、後志地域の特性を活かし、管内ワイナリーと連携してカーボンニュートラルの取組促進を図る。

主な取組（R7年度）

▶ 次世代を担う子供たちへの意識醸成

小中高生を対象としたゼロカーボン北海道に関する出前講座を実施する。



出前講座の様子

▶ 「ゼロカーボン北海道」の普及・啓発

市町村等のイベントにおける啓発ブースの設置や街頭啓発、ゼロカーボンのシンボルとしての記念植樹を実施する。



▶ ワイナリーにおけるカーボンニュートラル推進

国内外のワイナリーにおけるR5・R6の先進事例調査を踏まえ、ワイナリーにおけるカーボンニュートラルとブランド力向上の提言をテーマ別にまとめる。



先進地視察（山梨県）

事業概要

管外からの人材の呼び込み、地域間での人材のマッチング、若年者の地元定着促進、企業活動の省力化により、人手不足への対応を図る。

主な取組（R7年度）

▶ 若者の定着

高校生向け合同企業説明会や企業見学会を行い、地域の魅力を学生に伝え、将来的な人材の管外流出を抑制する。

▶ しりべしジョブフェアの開催

人手不足の地元企業に対し、対面での人材紹介を行う「しりべしジョブフェア」を開催する。

▶ 地域間連携モデルの構築に向けた実態調査

季節により労働需要の異なる地域との連携モデル構築に向け、管内や他地域の労働需要を把握するための実態調査を行う。

▶ 企業向け省力化支援セミナーの開催

外部講師を呼び、管内事業者の省力化を目的としたセミナーを開催する。



若年者向け合同企業説明会

いろいろな「しりべし」を知って、将来について考えてみませんか？

高校生向け合同企業説明会
地元企業の魅力発見フェア2024 **第2回**

令和6年(2024年)11月14日(木)
9:50～11:40 (9:40受付開始)
会場:ホテル第一会館 プラザホール
(旭川駅前旭川南三条西2丁目13番地)

「働く」って何だろう？
自分は何業、どこで、どんな仕事をしたいだろう？
まずは「しりべし」を知ることから始めよう。

参加企業	企業名	業種	所在地	企業名	業種	所在地
旭川建設工業株式会社	建設業	旭川市	株式会社旭川建設	建設業	古川町	
旭川建設産業株式会社	建設業	旭川市	株式会社旭川建設	建設業	旭川市	
ノーステックテレコム株式会社	小売業	札幌市	商工会 (北海道商工会連合会)	卸売業	札幌市	
株式会社エムティ	小売業	小樽市	千歳林業株式会社	林業	湧別町	
株式会社加藤観光本社	観光業	札幌市	中央バス二七ツ観光興業株式会社	観光業	二七ツ町	
社会福祉法人 旭川内つくし園	医療・福祉	旭川市	ニセコリゾート株式会社	運輸業	ニセコ町	

※所在地は本店所在地です。

企業見学会チラシ

事業概要

管内リゾート関係会社に対し「ほっかいどう企業の森林づくり」の取組について参画を働きかけるとともに、積極的な地域材の利用を働きかけ、森林吸収源対策を推進する。

主な取組（R7年度）

活動フィールド及びリゾート関係会社等の調査及び情報発信

森林づくりを希望する企業と活動フィールド（整備する森林）を提供する市町村とのマッチングのための情報発信を行う。



JTの森積丹

リゾート関係会社等への働きかけ

企業の森林づくりや地域材の利用についてリゾート関係会社等に働きかけを行う。



ニセコ蒸留所

事業概要

後志管内で意欲的な取組を行う事業者に対し、生産や商品化、販路拡大の各段階で伴走型の支援を行い、後志管内の食に関するレベルアップを図る。

主な取組（R7年度）

生産者支援

ワイン生産者向け現地視察やセミナー等により生産技術の向上や連携を促進するとともに、地元高校生向けのワイナリー就業体験を通じて地域への定着を促進する。

また、管内の事業者の販路拡大や商品化を目的とした相談会を開催する。

販路拡大・プロモーション

しりべし商談会の開催により、管内の観光施設や飲食店において地元産品の調達・消費拡大を図る。

また、管内の優れた産品の魅力発信のため、管内事業者が札幌や東京で開催される物産展や展示会へ出展する際の支援を行う。



高校生向け就業体験



しりべし商談会

事業概要

農業分野におけるカーボンニュートラルの実現と農業経営の持続的な発展を目指し、化学肥料・農薬の低減に向けた技術実証と、クリーン農業を始めとした地域資源の有効活用・人材育成に取り組む。

主な取組（R7年度）

▶ 農業生産技術の普及（技術実証）

地域の農業者・農業協同組合等と連携し、化学肥料・農薬の使用量低減が期待できる栽培技術の実証を行う。

▶ 人材育成（販売活動オープン講座）

農業者が農畜産物のマーケティングや販売戦略を段階的に学ぶことのできる講座を開催し、経営資源の有効活用、高付加価値活動のレベルアップに取り組む。



実証ほ場の設置



販売活動レベルアップ講座
での先進地視察

事業概要

水産試験場や関係漁業者と連携して、コウナゴ漁期前調査を実施し、最適な漁獲サイズに成長する時期を予測する。また、調査報告会の開催等により、漁業関係者の自主的な資源管理に向けた意識醸成等を図る。

主な取組（R7年度）

▶ コウナゴ漁期前調査

島牧及び寿都沖合海域にて、4月上～中旬にコウナゴを採取し、水産試験場にて体長測定、測定結果を取りまとめの上、コウナゴ資源の体長組成を推定し、適切な漁獲サイズに成長する時期（初漁日）を予測する。

▶ 調査報告会の開催

水産試験場の協力のもと、関係漁業者や漁協、水産加工業者に対し、調査結果（初漁日等）を周知する。また、調査結果を踏まえ、今後の自主的な資源管理等について意見交換を実施する。

事業概要

多様な生物環境や希有な自然地形が分布するニセコ山系において、ロングトレイルコースを設定し、国定公園の利用者増加と適正な管理を図るとともに、アドベンチャーツーリズムに適したコンテンツとして確立させ、夏季の後志観光を推進する。

主な取組（R7年度）

▶ ロングトレイルコースの維持管理

山岳団体等の協力を得ながら、トレイルコースの笹刈などの維持管理を行い、利用者参加型の維持管理体制を検討する。

▶ 体験ツアー・利用促進イベントの開催

トレイルコースを活用し、地域の自然や歴史を学ぶ体験ツアー、草刈り体験ツアーなどを開催する。
また、多くの方に利用してもらえるよう、スタンプラリー等のイベントを検討・実施する。

▶ PR資材の作成

ニセコトレイル認知度向上のため、手ぬぐいやTシャツなどのPR資材を制作し、販売についても検討する。



トレイル維持管理作業の様子



事業概要

後志地域を持続可能な観光地としていくため、DMOと連携しながら地域内の観光消費の拡大に向けて取り組むとともに、環境負荷が低いアドベンチャートラベルの推進等にも取り組む。

主な取組（R7年度）

国内客の呼び込みの拡大

教育関係者や旅行会社向けの教育旅行誘致に向けた商談会に参加する。

ガストロミーツーリズム等による滞在型・通年型観光の推進

雑誌への記事掲載や観光物産展出展を通して、後志の食を活かしたガストロノミーツーリズムを推進する。

DMOを核とした広域観光の推進

地域偏在・季節偏在の解消を目指し、DMOと連携して取り組む。

アドベンチャートラベル等の新たな観光資源の発掘・磨上・発信

AT商品を造成する旅行会社等を講師に迎え、ATになり得るコンテンツを提供する事業者等に対して相談会を開催し、AT商品の造成に繋げる。



北海道教育旅行説明会・相談会



ATコンテンツ発掘相談会

事業概要

国際的リゾートが展開し、外国人観光客が数多く訪れる国際性豊かな後志地域において、道内外の若者のインターンシップ受入や、多文化共生の場への参加促進を行い、関係人口の拡大を目指す。

主な取組（R7年度）

▶ インターンシッププログラムの運営

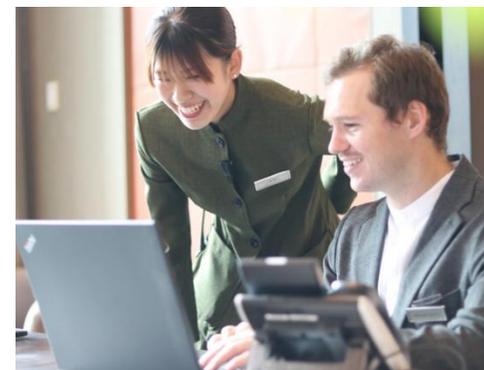
外資系リゾート関連企業を中心とした管内の各種企業でのインターンシッププログラムを、全国の大学生等を対象に実施する。

▶ 参加者を対象とした各種研修の実施

国際感覚の養成や多文化共生意識の醸成を図り、インターンシップでの経験をより有意義なものにするため、参加者を対象とした各種研修を実施する。

▶ 「多文化共生の場」の運営

参加者が主体的に多文化共生に関して学ぶことができるよう、外国人向け日本語サロンへの参加を促し、地域住民との交流の場を設ける。



事業概要

後志管内の地域公共交通の主軸を担うバスの運転手の確保に向け、道内外の就職相談会でPR活動を実施するとともに、北海道新幹線札幌延伸を見据え、管内の団体と連携しながら後志の魅力を発信し、気運の醸成を図る。

主な取組（R7年度）

▶ 道内外の就職相談会などへの参加

道内外で就職フェアや移住フェアに参加してPR活動を実施するなど、バス運転手確保を図る。

▶ バス運転手PR動画の作成

バス運転手の仕事内容を紹介するショート動画を作成し、各種イベントにおいて情報発信を行う。

▶ 北海道新幹線の札幌延伸に向けた気運醸成

東北地方で開催されるイベント等に参加し、後志の食や観光等の魅力を発信するなど、啓発活動を展開する。

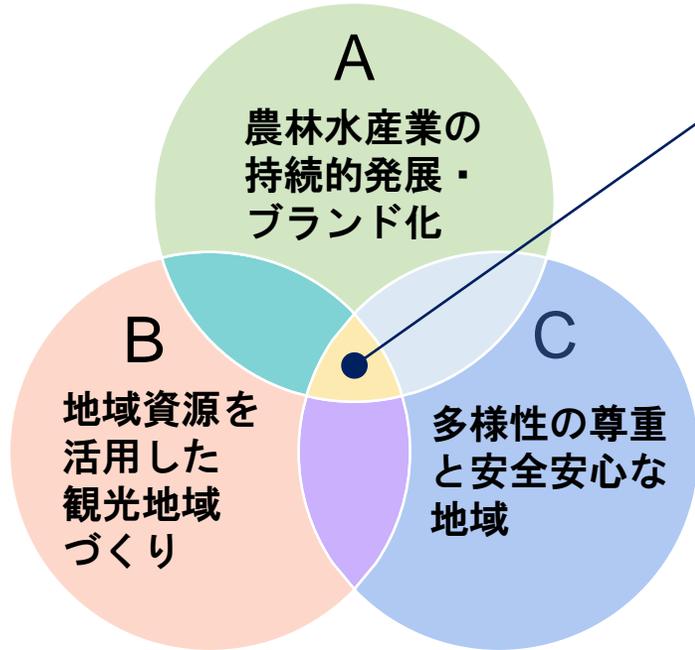


バス運転手就職説明会



振興局における人材育成・確保の取組について

政策展開方針における重点プロジェクト



政策展開方針の実現に向けた独自事業

A	ShiriBeshiの気候風土が育む食のレベルアップ事業
	しりべしゼロカーボン農業展開事業
	後志版「ほっかいどう企業の森づくり」推進事業
	コウナゴ漁期前調査事業
B	ニセコトレイル利用促進事業
	ShiriBeshi持続可能な観光地づくり推進事業
C	ShiriBeshiグローバルインターンシップ事業
	後志管内公共交通活性化事業
	ShiriBeshiゼロカーボン推進事業

人材育成・確保

方向性

- 1 連れてくる（呼び込む）
- 2 育てる
- 3 つなぐ

後志地域人材確保・人材誘致推進事業【独自事業】

季節による労働需要の偏在という共通問題を抱える他地域との連携モデルの構築に向け、管内及び他地域の実態を調査（R7～）

後志管内公共交通活性化事業【独自事業】

バス運転手の確保に向け、道外の就職相談会や移住フェア等でPR活動を実施（R6～）

若者のShiriBeshi魅力探究プロジェクト【独自事業を補完】

地域の若者（高校生等）を対象に、地域の魅力や、地域で働くことについての理解を深めてもらい、将来を考えるきっかけを提供するプログラムをパッケージで提供（R7～）

地域のために活動する団体等への支援【独自事業を補完】

後志インテルF Cとの連携協定締結（R6）

振興局職員による副業【独自事業を補完】

地域の課題解決と地域産業への貢献（R6～）

など

1. 実施内容

■ 地域PR ブースにおける自治体PRリーフレットの配布、特産品の販売

- ・エスコンフィールド北海道（北広島市）内の「**地域PRブース**」（横4m×奥行2m）において、管内自治体のPRや特産品の販売を実施。費用は、ブース使用料3.3万円（税込）／日 + 売上の20%の販売手数料

※ ブース使用料は振興局負担。

2. 出展スケジュール ※いずれの日程もデイゲーム

	5/10 (土) vs楽天	5/11 (日) vs楽天	9/15 (月・祝) vs西武	9/21 (日) vsロッテ	9/22 (月) vsロッテ
北後志	余市町	積丹町・赤井川村		古平町 (パンフ提供のみ)	小樽市・仁木町
羊蹄山麓	真狩村・京極町	倶知安町		喜茂別町・留寿都村	蘭越町・ニセコ町
岩宇南	島牧村	神恵内村	共和町・岩内町 泊村	黒松内町 (パンフ提供のみ)	寿都町

3. 5月10日(土)、5月11日(日)開催の様子



1. 後志インテルFCの概要

- 「スポーツで後志をつなぎ、後志を元気にする」ことをチームのコンセプトとして活動するサッカーチーム。
- 2024年シーズンは札幌1部リーグへの飛び級昇格を達成し、2028年の北海道リーグ参入を目指して活動中。
- 後志管外から選手を移住させ、試合や練習時間以外は管内の企業で選手を勤務させる取組を行い、管内の労働力不足の低減に寄与するほか、子ども向けサッカー教室や高齢者向け運動教室など、地域に根付いた活動も積極的に実施。

2. 主な協定内容

- スポーツや各種イベントを通じた地域振興に関する事項
- 地域経済を担う人材の育成や確保に関する事項
- 移住及び定住支援に関する事項 など



協定締結後の様子

地域おこし協力隊の方々の活動を支援する取組

① 後志地域おこし協力隊ネットワークの運営

- 隊員相互の情報交換や連携強化を支援するため、「後志地域おこし協力隊ネットワーク」を運営。
- 隊員及びそのOB・OGで構成されるFacebookグループを活用し、セミナーや説明会の開催案内などの情報を提供。

② 地域おこし協力隊研修・交流会の実施

- 隊員のスキルアップと、隊員相互及びOB・OG、民間事業者等との交流・連携の促進を目的として実施。
- R7年度は、日本政策金融公庫小樽支店と連携し、起業に向けた実践的なセミナーを開催予定。



**地域のために頑張る方々の活動を支え、
地域を愛する人を増やす**取組を、更に推し進めたい。

ご清聴ありがとうございました

ShiriBeshi